

Hi, friends 2 Lesson 3 第3時

6 本時の学習 (3/4)

(1)本時のねらい : できるかどうか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(児童のめあて… 例: できるかどうかたずねたり答えたりしよう!)

(2)評価規準 ○「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりしている。(外国語への慣れ親しみ)

○ できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’ s start !”	“Let’ s start !”	
導入	OP.12【Let’ s Chant】 Can you swim? ・リズムに合わせて、「～できる？」 と言う表現に慣れる。	・デジタル教材を聞かせる。	
展開	<p>○本日のめあてを知る。</p> <p>OP.10【Activity 1】 友達のできること・できないことを予想して、インタビューしよう。</p> <p>・ペアの相手が誌面に書かれてある動作ができるかどうかを予想して、できると思えば○、できないと思えば△を予想のらんに入力する。</p> <p>・空らんには相手に尋ねてみたい動作の絵を描き、予想も書く。</p> <p>・インタビューし合って、結果のらんに記入する。</p> <p>○Who am I ?クイズ(先生たち) ・先生の紹介を聞いて、だれかを予想する。 *グループで解答を出し、ポイントを競い合う形でもOK。</p> <p>○自分ができることを描こう! ・自分ができることをワークシートに描く。</p>	<p>・本日のめあてを伝える。</p> <p>・活動の説明をする。</p> <p>・全員が予想し終わったら、インタビュー開始の合図をする。</p> <p>・いくつ予想が当たっていたか確認する。</p> <p>・あらかじめ同僚にできることできないことを聞いておき、I can ~. I can’ t ~と言いながら、1人を紹介する。</p> <p>・答えを確認する。</p> <p>・ワークシートを配付し、活動を説明する。</p> <p>・時間内に描けなかった児童には次の授業までに描いて持ってくるよう伝える。</p>	<p>(慣)できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。 < 行動観察 ></p> <p>(慣)「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりしている。 < 行動観察 ></p> <p>☆先生たちのできることできないことリスト (事前に聞いて作成しておく)</p> <p>☆教材⑤ 自分を紹介しよう またはデジタル教材 CD 内 DATA →data→worksheet→Word(PDF, ichitaro)→ws 4 dekirukoto ・ワークシートを集めてもよい。</p>
挨拶	○ふり返りカードに記入する。 ○終わりの挨拶 “Let’ s finish !”	○ふり返りカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’ s finish !”	☆ふり返りカード